

令和6年度倫理審査委員会審査結果一覧

審査会	受付番号	部 門	所属・職名	申請者	課題名	申請概要	審査対象	審査結果	備 考
第1回予備審査 (R6.5.21開催)	RC6-01 (変1-5)	発達障害研 究所	遺伝子医療研究 部 部長	林 深	病因不明の精神遅滞の病因解明	研究期間延長 共同研究者変更 対象疾患に多発奇形を追加	ヒト由来試料の 解析	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第1回予備審査 (R6.5.21開催)	R6-01	中央病院	遺伝診療部遺伝 診療科 非常勤嘱託医	水野 誠司	成人期Noonan症候群の現状とその課題	当センターに通院歴のある18歳以上のNoonan 症候群のある方のうち、家族等に承諾が得られ た方に、遺伝カウンセラーが30-60分の程度のイ ンタビューを実施し、その内容について質的解 析を行う。	インタビュー	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第2回予備審査 (R6.7.16開催)	RC6-03 (R5-03)	発達障害研 究所	障害システム研 究部 主任研究員	乾 幸二	小児を対象とした人形の髪色変化関連脳電 位計測	研究期間延長 被験者対象年齢拡大	ヒトを直接対象 とする研究	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第2回予備審査 (R6.7.16開催)	RC6-02 (新規1-14)	中央病院	歯科部 小児歯科医長	加藤 篤	重症心身障害児(者)における簡易な口腔 内評価表作成	重症心身障害児(者)の口腔内状況を客観的に 評価するために、統一した評価表を使用してア ンケート作成を行う。	アンケート	承認 (迅速審査)	一部補正あり
—	RC6-04 (新規4-5)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任研究員	時田 義人	症候群性、および非症候群性先天性無歯 症の遺伝的解析	共同研究者の変更	ヒト由来試料の 解析	倫理審査委員会設置要綱 第13条第2項により受理時承認	
第4回予備審査 (R6.11.19開催)	RC6-07 (RC6-04)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任研究員	時田 義人	症候群性、および非症候群性先天性無歯 症の遺伝的解析	共同研究先(東北大学)の所有する次世代シー クエンサーを用いて患者家系全ゲノム配列の決 定を行う	ヒト由来試料の 解析	承認 (迅速審査)	一部補正あり
—	RC6-05 (新規2-12)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任研究員	時田 義人	部分性無歯症と知的障害、発達障害、睡眠 障害の原因となる遺伝子の解析	共同研究者の変更 共同研究先の追加 研究期間の変更	症例報告 ヒト由来試料の 解析	倫理審査委員会設置要綱 第13条第2項により受理時承認	
—	RC6-06 (変3-2)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任	加藤 君子	X連鎖性知的障害患者の遺伝子や染色体 を用いた新たな診断法の確立	共同研究者の変更	ヒト由来試料の 解析	倫理審査委員会設置要綱 第13条第2項により受理時承認	
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	RM6-03 (RC6-06)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任	加藤 君子	X連鎖性知的障害患者の遺伝子や染色体 を用いた新たな診断法の確立	(当センターが主幹機関である多機関共同研 究) X連鎖性知的障害患者におけるX染色体不活性 化状態およびX連鎖遺伝子の発現状態を詳細に 明らかにし、本研究による遺伝子発現解析が、 病気の診断の一基準となりうるのか、また、病 気の予後の予測に利用できるのかを明らかにす る。(共同研究者の追加、iPS細胞株樹立、iPS細 胞及びES細胞を神経細胞等に分化させ、遺伝 子発現を解析)	ヒト由来試料の 解析	一部補正後本審 査審査	

令和6年度倫理審査委員会審査結果一覧

審査会	受付番号	部 門	所属・職名	申請者	課題名	申請概要	審査対象	審査結果	備 考
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	RM6-05	発達障害研 究所	障害システム研 究部 部長	坂元 一真	知的発達症を含む神経発達症を伴う疾患 群のマルチオミクス解析	(当センターが主幹機関である多機関共同研 究) センターの神経発達症を伴う疾患の患者から血 液を採取し、iPS細胞を樹立する。さらに患者か ら採取した血清、血漿、尿をプロテオミクス解析、メ タボミクス解析、糖鎖解析を実施し、これらオミクス解 析と患者臨床情報とを統合解析することにより、 各疾患の層別化、病態把握、将来予測が可能 な新規バイオマーカーを同定する。	症例報告 ヒトを直接対応 とする研究 ヒト由来試料の 解析 その他(iPS細胞 の樹立、解析)	一部補正後本審 査審査	
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	R6-09	中央病院	小児外科部 小児外科医長	大島 一夫	当院における腹腔鏡下噴門形成術の成績 と予後に関する因子の検討	当院で腹腔鏡下噴門形成術を施行された重症 心身障害児(者)の診療情報を後方視的に解析 し、当院における成績、再発などの予後に関す る因子を同定する。	ヒト由来試料の 解析	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	R6-10	中央病院	小児外科部 小児外科医長	横田 一樹	腕頭動脈離断術の成績、予後についての 検討	腕頭動脈離断術を施行された患者の長期的な 状況を調査し、手術の長期的なリスク・ベネ フィットのバランスを検討することにより、よりそ の有効性や適応を明らかにする。	ヒト由来試料の 解析	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	R6-11	中央病院	小児診療科部 心理臨床室 主任	谷 麻衣子	小児診療科・児童精神科の院内学級におけ る病院との連携支援に関する研究	平成30年から令和6年まで週1回行ってきた院内 学級訪問時の参与観察の記録から院内学級と 病院の連携支援に関わる経過をまとめ、質的検 討を行い、当院をはじめとする心療科・精神科の 児童・生徒を受け持つ院内学級との連携や支援 の実態の理解やヒントを得る。	その他(参与観 察記録の解析)	承認 (迅速審査)	一部補正あり
第5回予備審査 (R7.1.21開催)	R6-12	中央病院	小児診療科部 心理臨床室 主任	谷 麻衣子	小児診療科・児童精神科の院内学級におけ る教員の支援ニーズ及び適応プロセスの検 討	心療科・精神科の児童・生徒を担当する教員の 支援ニーズを明らかにし、どのようなプロセスで 心療科・精神科の院内学級教員として適応して いくのかをインタビュー調査によって質的に研究 し、当院をはじめとする心療科・精神科の児童・ 生徒を受け持つ院内学級との連携や支援のヒント を得る。	インタビュー	承認 (迅速審査)	一部補正あり
—	RC6-08 (RC6-07)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任研究員	時田 義人	症候群性、および非症候群性先天性無菌 症の遺伝学的解析	共同研究先の追加	ヒト由来試料の 解析	倫理審査委員会設置要綱 第13条第2項により受理時承認	
第1回本審査 (R7.2.18開催)	RM6-03 (RC6-06)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任	加藤 君子	X連鎖性知的障害患者の遺伝子や染色体 を用いた新たな診断法の確立	(当センターが主幹機関である多機関共同研 究) X連鎖性知的障害患者におけるX染色体不活性 化状態およびX連鎖遺伝子の発現状態を詳細に 明らかにし、本研究による遺伝子発現解析が、 病気の診断の一基準となりうるのか、また、病気 の予後の予測に利用できるのかを明らかにす る。(共同研究者の追加、iPS細胞株樹立、iPS細 胞及びES細胞を神経細胞等に分化させ、遺伝 子発現を解析)	ヒト由来試料の 解析	承認	
第1回本審査 (R7.2.18開催)	RM6-05	発達障害研 究所	障害システム研 究部 部長	坂元 一真	知的発達症を含む神経発達症を伴う疾患 群のマルチオミクス解析	(当センターが主幹機関である多機関共同研 究) センターの神経発達症を伴う疾患の患者から血 液を採取し、iPS細胞を樹立する。さらに患者か ら採取した血清、血漿、尿をプロテオミクス解析、メ タボミクス解析、糖鎖解析を実施し、これらオミクス解 析と患者臨床情報とを統合解析することにより、 各疾患の層別化、病態把握、将来予測が可能 な新規バイオマーカーを同定する。	症例報告 ヒトを直接対応 とする研究 ヒト由来試料の 解析 その他(iPS細胞 の樹立、解析)	承認	

令和6年度倫理審査委員会審査結果一覧

審査会	受付番号	部 門	所属・職名	申請者	課題名	申請概要	審査対象	審査結果	備 考
第1回本審査 (R7.2.18開催)	R6-13	発達障害研 究所	遺伝子医療研究 部 主任研究員	鈴木 康予	ダイレクトリプログラミングによる不死化リン パ球B細胞から神経細胞への	ダイレクトリプログラミング技術を用いて、不死化 リンパ球B細胞から知的障害やてんかんの発症 機序解明に資する神経細胞モデルの樹立方法 を確立する。	ヒト由来試料の 解析	承認	一部補正あり
第1回本審査 (R7.2.18開催)	R6-14	中央病院	遺伝診療部 遺伝診療科医長	大辻 塩見	当院のプラダー・ウィリ症候群の臨床像につ いての検討	センターのPWSの臨床像の変化を観察し、疾患 の合併症や予後に影響する因子を検討し、セン ターにおけるPWS診療の意義を考察する。	ヒト由来試料の 解析	承認	
第1回本審査 (R7.2.18開催)	RC6-10 (変3-6)	発達障害研 究所	障害システム研 究部 教育・福祉研究室 主任研究員	長谷川 桜子	医学部学生への研修によって、障害児(者) を分け隔てなく診療する医師は増えるか	研究期間の延長 研究者の追加 アンケートへの回答依頼と回答収集の方法に、 アンケートによる依頼およびウェブ入力による収集を 追加する。	アンケート	承認	一部補正あり
—	RC6-09 (RC6-05)	発達障害研 究所	障害モデル研究 部 主任研究員	時田 義人	部分性無歯症と知的障害、発達障害、睡眠 障害の原因となる遺伝子の解析	共同研究者の変更 共同研究先の追加、削除	ヒト由来試料の 解析	倫理審査委員会設置要綱 第13条第2項により受理時承認	